



赤い羽根レポート2025

令和7年度 活動報告書

支える人も支える募金

地域の子どもの居場所を支える人

地域の防災対策を支える人

誰もが参加できる場づくりを支える人

日々の生活に困っている方を支える人

いきいきと暮らし続けられる地域を支える人

あなたの町の困りごとの解決のために、奮闘している人たちがいます。
誰かのために真剣に向き合っている人たちがいます。
集まった基金は、そんな彼らの活動をはじめとしました。
地域をより良くする取り組みに使われています。

赤い羽根共同募金

スマホからも募金できます

山口県共同募金会

社会福祉法人山口県共同募金会

はじめに

共同募金は、戦後間もない1947年（昭和22年）に、市民が主体の民間運動として始まりました。

当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設や戦災に伴う要援護者を中心に支援が行われ、その後、平成12年の社会福祉法の改正により、地域福祉の推進のために活用されることとなりました。

時代の移り変わりとともに、地域の福祉課題は変化し、多様化、複雑化しています。共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、こうした課題の解決に取り組む民間団体の活動を応援しています。



赤い羽根共同募金は、
「じぶんの町を良くするしくみ。」です。
「あなたの思いが、地域の福祉を支える
大切な力になっています。」



●募金の種類

一般募金

運動期間：10月1日～翌年3月31日

住民相互のたすけあいを基調とし、地域福祉の推進を目的として、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、多様な地域福祉活動を財源面から支援しています。

地域歳末たすけあい募金

運動期間：12月1日～12月31日

新たな年を迎える時期に、高齢者、障がい者、子ども、若者など生活に困難を抱える人たちへの支援や、地域の活性化を図る取組などに対して、市町共同募金委員会が助成しています。

NHK歳末たすけあい募金

運動期間：12月1日～12月25日

年末・年始の生活に困難を抱える人たちを支援するため、日本放送協会（NHK）と連携し、テレビ・ラジオ等を通じて募金を呼びかけ、中央共同募金会及び都道府県共同募金会が受入を行う募金です。

赤い羽根テーマ募金

運動期間：1月1日～3月31日

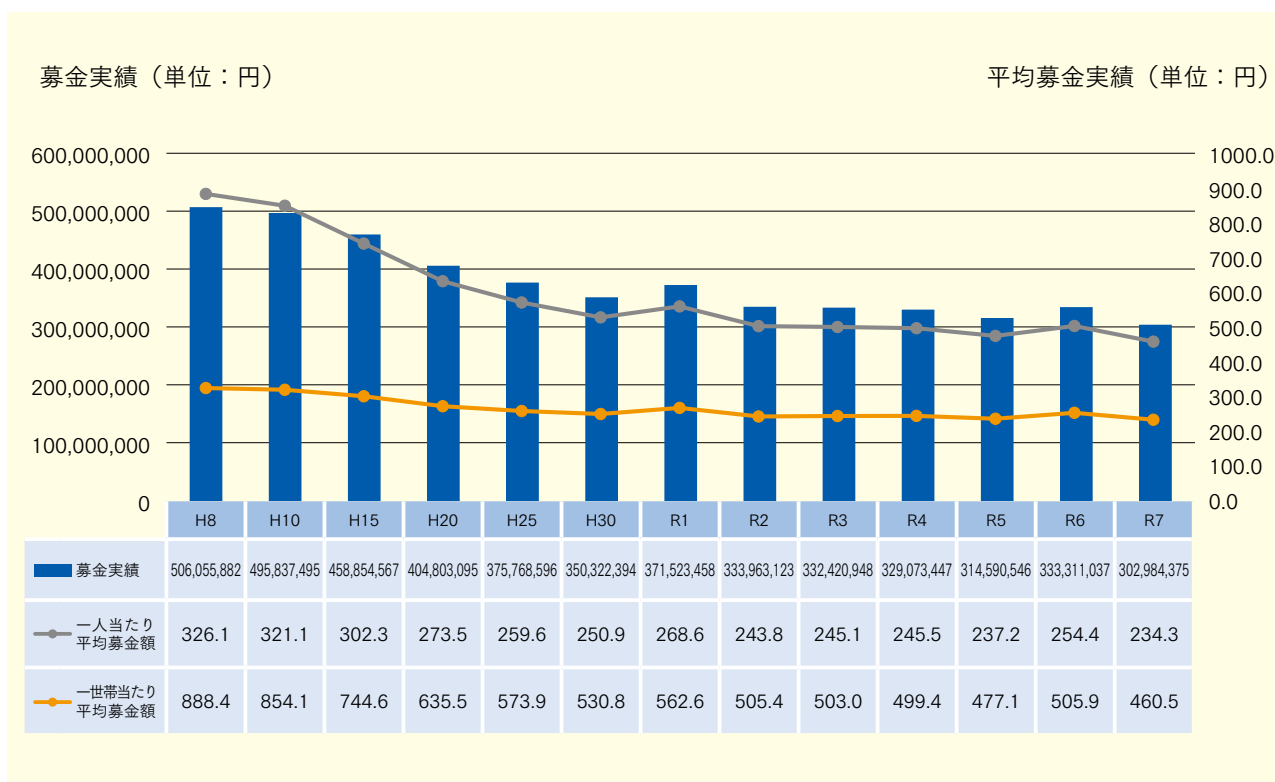
山口県共同募金会が認定した団体が地域福祉課題の解決に取り組むため、自ら赤い羽根を掲げて募金活動を行い、自分たちの活動資金を集めます。

●山口県の募金総額（令和7年度）

302,984,375円

募金の種類	募金額（円）
一般募金	216,478,975
地域歳末たすけあい募金	68,386,457
NHK 歳末たすけあい募金	6,891,425
赤い羽根テーマ募金	11,227,518

●県共同募金実績額と一人・一世帯当たり募金額の推移



【山口県の全国順位】

	H 8	H10	H15	H20	H25	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
一人当たり平均募金額	第5位	第4位	第4位	第4位	第4位	第4位	第3位	第4位	第4位	第4位	第4位	第5位	第4位
一世帯当たり平均募金額	第12位	第11位	第9位	第10位	第9位	第8位	第5位	第9位	第8位	第6位	第7位	第9位	第8位

募金の使いみち



1 一般募金による県域公募助成

令和7年度助成：33件
28,770千円

～概ね県全域又は複数の市町で実施する活動への助成～



山口県ことばを育てる親の会（山口市）からのありがとうメッセージ



私たちは、障がいのある子どもたちが安心して学び、成長できる環境を整えることを目的に、日頃から関係機関への働きかけを行うとともに県内外への研修会の開催、親子キャンプや交流会などの活動を行っています。今回実施した日帰り親子キャンプもそうした活動の一環として行い、海水浴に参加した子どもたちは、初めての体験に不安を感じながらも「やってみよう」という気持ちで何度も挑戦する姿を見せてくれました。また、普段は会話の少ない子どもが話をしてくれて、喜ばれる保護者の方もおられました。学びの環境づくりへの継続的な取組と、今回の活動を通して、子どもたちの挑戦する力や自信にも繋がり、親子で共有し笑顔で過ごす時間は、日常生活では得がたい貴重な時間となりました。ご寄付頂きました皆さまに感謝申し上げます。



ながの街道悠々クラブ（柳井市）からのありがとうメッセージ

柳井市伊陸長野地区は、中山間地域にあり、高齢化が進み独居老人も増えています。地域のつながりが弱体化する中、私たちは、地域のネットワークをより強化するため防災活動を通して住民同士が支え合えるまちづくりを進めています。助成金ではAED、テント、工場扇を購入し、これらを活用してさまざまな活動を実施しました。これらの活動を通して、住民同士が顔を合わせ、声を掛け合い、支え合う「地域のネットワーク」が広がりました。防災をきっかけにしたつながりが、日常の安心にもつながることを実感しました。これからも住民同士助け合いながら安心して暮らせる地域づくりのために活動を続けていきたいと思えます。皆さまからの温かいご支援に感謝申し上げます。



彦島ぼれぼれ（下関市）からのありがとうメッセージ



私たちは、子どもの放課後居場所づくりと子どもたちの貧困の連鎖解消のため、学習支援をメインに、体験学習、フードパントリー、子ども食堂といった多面的なサポートを行っています。今回の活動では、個性のある子どもたちも安心して過ごせる居場所の提供や、畑での作業、収穫体験を通じて、協力する楽しさや達成感を味わってもらうことができました。また学習支援により、勉強ができるようになったことで志望高校に合格し自信がついた子どももあり、将来の自立に向けた一歩をサポートできたのではと考えております。皆さまのご支援が、子ども達が自身の「出来る」を見つけ、自信を持ち未来へ進んでいくための、あたたかな支えになっています。心より感謝申し上げます。

2 赤い羽根×福祉の輪づくり運動 特別助成プログラム

～特に重点的な取組が必要な県内の課題にスポットを当て、その課題の理解促進と、解決に向けた活動の充実・活性化を図るための本会独自の助成～

14団体に対して、**4,870千円**を助成

「ひきこもり」の人を支える赤い羽根プロジェクト



ひきこもり状態の人たちのための
みかん山を活用した野外の居場所
づくり（Nest ・下関市）



ひきこもりの人の相談、居場所づくり
（えこの里・防府市）



チャレンジド交流会
（学び・体験・共有・遊び）
（NO BORDER・下松市）

「ヤングケアラー」を支える赤い羽根プロジェクト



ヤングケアラー支援・ネットワークづくり
（下関市社会福祉協議会・下関市）



若者ケアラー（18歳以上のケアラー）
総合支援事業
（コネクト・ワン・周南市）

● 助成団体による活動報告会の様子



3 一般募金による地域助成

令和7年度助成：1013件
165,733千円

～主に市町ごとの区域で行われる活動への助成～



東荷地区連合自治会・東荷地区自主防災会（光市）からのありがとうメッセージ



「自主防災教室」

参加者の方々に実際の避難生活の様子を視聴していただき、災害時にどのような備えが必要なのか、そして避難生活で環境を整えることの大切さを実感していただくことができました。また、無洗米を使った簡単な炊飯体験を行い、「限られた状況でも温かい食事をつくる方法」を知っていただく機会にもなりました。さらに、非常食や防災グッズをお渡しすることで、日頃からどのようなものを備えておく心安心なのかを具体的に理解していただけました。皆さまの温かいご支援のおかげです。ありがとうございました。



鹿野地区社会福祉協議会（周南市）からのありがとうメッセージ



「鹿野地区社協と幼児のふれあいもちつき大会」

地域の皆さまとこども園の園児さんとの「もちつき大会」を開催することができました。地域の皆さまには、臼と杵を使った昔ながらの餅つきの方法や、お餅を丸める体験などを教えていただき、子どもたちは日本の伝統文化にふれる貴重な時間を過ごすことができました。お餅のやわらかな感触を楽しみながら、世代を超えた温かい交流が生まれました。体験後には、つきたてのお餅を試食し、「もう一回つきたい」「また食べたい」「おいしいね」など、次回を楽しみにする声が多く聞かれました。高齢化・少子化が進む地域において、今回の事業は、伝統文化と食を通じて地域の方と子どもたちが心を通わせる大変意義深い機会となりました。地域の皆さまにとっても、子どもたちと触れ合う喜びを感じていただく時間となりました。



ふれあいサロン・15団体（和木町）からのありがとうメッセージ



「老人福祉活動」

地域の高齢者の孤立を防ぐことを目的として、地域のボランティアスタッフによる集いの場を町内各地区で開催することができました。助成により、地域住民が気楽に立ち寄り、安心して交流できる空間づくりが実現し、多くの方にとって心の拠り所となる場が生まれました。日々の交流が、孤立を防ぎ、地域のつながりを強める大きな力となっています。また、ボランティアスタッフの活動意欲向上にもつながり、地域全体で支え合いの輪が広がる大きな成果を得ることができたのではと考えています。寄付者の皆さまありがとうございました。



赤い羽根募金のつかいみち
赤い羽根データベース
はねっと

共同募金の使いみちや助成先の活動の様子を、市区町村ごとに紹介しています。

※「はねっと」で検索



4 地域歳末たすけあい募金による助成

令和7年度助成

50,391千円

～市町共同募金委員会による助成～



歳末ふれあい会食会（宇部市）



年越しそば配食事業（平生町）

5 NHK歳末たすけあい募金による助成

令和7年度助成

6,629千円

～県共同募金会による助成～

赤い羽根物価高騰の中で温かい年末年始を過ごすための支え合いキャンペーン



助成交付式の様子（3団体）



ひとり親家庭への年末年始の食品支援（フードバンク山口・山口市）

福祉施設の子どもたちへのお年玉プレゼント

子どもたちにプレゼントを贈る会の様子



俵山湯の家（長門市）

お礼の手紙



山口育児院（山口市）



長門市児童デイ・ケアセンターあゆみ（長門市）

山口県出身のハンセン病療養所入所者へのお見舞い



国立療養所 長島愛生園（岡山県）

児童養護施設入所児童等の自立支援の取組



吉敷愛児園（山口市）

6 赤い羽根テーマ募金による取組

令和7年度助成：16件
11,227千円



活動実施団体認定式の様子（16団体）



認定団体代表（地域食堂ぶらさーる）決意表明

ありがとうメッセージ

認定NPO法人 山口せわやきネットワーク（山口市）

私たちは、「こどもを見守り支える地域づくり」や、コロナ禍以降のひとり親家庭などへの弁当配布やフードパントリーなどをおこなっております。

電気代や食品の相次ぐ値上げにより、ひとり親家庭等は大きな影響を受けており、学習会や子ども食堂などによる食事の提供は、子ども達や保護者からはとても喜ばれました。物価高等の影響は今後も続くと思われるので、引き続き支援に取り組んでいきたいと思っています。ご寄付頂きました皆さまに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



山口県子ども食堂・子どもの居場所ネットワーク（山口市）

子ども食堂の安心安全を図るための食品衛生講習会参加費や行事保険等の保険料に助成金を使わせていただきました。食中毒の防止などに留意して、利用者に安心して利用してもらえるように活動を行ってまいります。

今後も子ども食堂の安定運営のためには、寄付金による資金調達が必要です。皆さまからの温かいご支援が、子どもたちの安心できる居場所づくりを支えています。これからも継続的に活動を続けていくために、引き続きご協力をお願いいたします。応援をいただいた皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



7 災害時の支援

災害時にも役立つ共同募金

■災害見舞金の支給

山口県共同募金会では、県内での火災や自然災害により住居を失われたり、お亡くなりになられたときに、見舞金を支給しています。

令和7年度は、110件の発生に対して、163万円を支給しました。



■災害等準備金による支援

各都道府県共同募金会では、毎年、募金実績額の3%を災害等準備金として積み立てており、災害発生時には準備金を取り崩して、災害ボランティアセンターの設置・運営等を支援しています。

大規模な災害が発生し、被災地の準備金だけでは不足する場合は全国の共同募金会が準備金を拠出しあい、被災地を支援します。

令和7年度は「令和6年度能登半島地震（石川県）」へ970千円「令和7年8月豪雨災害（熊本県）」へ780千円拠出しました。



ボランティア活動の様子



令和7年8月豪雨災害
熊本県八代市の被災の様子

■義援金

災害救助法が適用された災害の被災地の方々に見舞金をお渡しするための募金です。被災された方の当面の生活を支える資金となります。

令和7年度は、能登半島地震災害などについて、山口県共同募金会に656,791円の義援金が寄せられました。

お寄せいただいた義援金は、全額被災地に送金しており、被災の程度に応じて被災者に配分されます。



令和7年大船渡火災 被災の様子

■支援金（災害ボランティア・NPO活動サポート募金）

中央共同募金会が行っている、被災地等で活動するボランティアグループやNPOの活動を支援するための募金です。

山口県共同募金会もその窓口になっています。



募金の集め方

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ。」です。

地域で集めた募金は、集めた地域で使われています。

集まった募金の70%は、募金をいただいた市町で使われています。残りの30%は、皆さんの住んでいる市町を超えた広域的な課題を解決するための活動に使われています。

じぶんの住むまちを思う、たくさんの人々のやさしさが、共同募金を支えています。

「その思いが、地域のさまざまな活動を支え、誰もが安心して暮らせるまちづくりにつながっています。」



戸別募金	自治会の方や募金ボランティアの皆さんが各家庭に募金を呼びかけます。
街頭募金	街角や人の集まる場所で募金を呼びかけます。
法人募金	企業等を訪問して寄付を依頼します。
職域募金	企業等の従業員の方に職場での募金を呼びかけます。
学校募金	学校において児童・生徒に募金を呼びかけます。
イベント募金	イベントを企画して募金を呼びかけます。



その他、子ども会募金、協力店募金、ネット募金などにも取り組んでいます。



学校募金（大津緑洋高等学校）



イベント募金（萩市）



街頭募金（レノファFC ホームゲームにて）

募金期間中（10月～3月）は、自治会・町内会、民生委員・児童委員、企業や学校関係者など、多くの皆さんのご協力により、県内各地で様々な共同募金運動が展開されます。



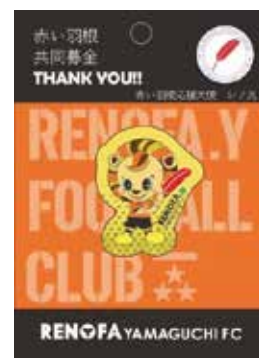
○レノファ山口FC 公式マスコットキャラクターレノ丸くんに、「赤い羽根応援大使」に就任していただいています。コラボグッズも作成し、ご寄付いただいた方にお礼としてお渡ししています。



赤い羽根応援大使 レノ丸くん任命式



令和7年度 赤い羽根共同募金運動
キックオフイベント



募金バッジ

企業・団体等との連携

募金百貨店プロジェクト

「寄付つき商品・企画」を販売し、売上げの一部を赤い羽根共同募金に寄付していただいています。



だれもが笑顔になれる地域貢献のしくみ、それが募金百貨店プロジェクト。

令和7年度寄付額
6,009,445 円

UMOUプロジェクト in 山口

不用になった羽毛製品のリサイクルの収益金が寄付金になります。



令和7年度実績

回収枚数：羽毛製品 4,795 枚 寄付額：1,349,060 円

寄付金贈呈式の様子（山口市）

MEP～未来を(M)笑顔に(E)プロジェクト(P)～

山口県立大学の学生サークルで、赤い羽根共同募金運動の推進にご協力いただいています。



県民つながるフェスタでの様子



レノファ山口FCホームゲームでの街頭募金の様子



「赤い羽根出前授業」の様子（山口市・秋穂児童にこにこクラブ）

共同募金への寄付と税制優遇

共同募金会への寄付は、法人、個人ともに、税制上の優遇措置の対象となります。

「赤い羽根共同募金」への寄付は、公益性、緊急性が高い寄付金として財務大臣が指定する「指定寄付金」とされ、法人寄付の場合は寄付金の全額を損金算入することができます。（共同募金会は、指定寄付金の対象となる数少ない団体のひとつです）。

また、個人による寄付も、所得控除または税額控除の適用を受けられます。

●法人のご寄付…法人税算出における「全額損金」算入

●個人のご寄付…所得税の所得控除または税額控除、住民税の税額控除

所得控除額＝寄附金額（年間所得の40％を限度とする額）－2,000円

または、税額控除額＝（税額控除対象寄附金額－2,000円）×40％

住民税額控除額＝〔寄附金額（年間所得30％を限度とする額）－2,000円〕×10％

※寄付先の共同募金会と同一県内に住所があることが必要

市町共同募金委員会一覧

市町共同募金委員会	所在地	電話番号
下関市共同募金委員会	〒751-0009 下関市上田中町1-16-3	083-232-2001
宇部市共同募金委員会	〒755-0033 宇部市琴芝町2-4-25	0836-33-3131
山口市共同募金委員会	〒753-0035 山口市上堅小路89-1	083-934-3538
萩市共同募金委員会	〒758-0041 萩市大字江向510	0838-22-2289
防府市共同募金委員会	〒747-0809 防府市寿町7-1	0835-22-3907
下松市共同募金委員会	〒744-0078 下松市西市2-10-16	0833-41-2242
岩国市共同募金委員会	〒740-0041 岩国市黒磯町2-9-1	0827-28-1577
光市共同募金委員会	〒743-0011 光市光井2-2-1	0833-74-3020
長門市共同募金委員会	〒759-4101 長門市東深川1321-1	0837-22-8294
柳井市共同募金委員会	〒742-0031 柳井市南町3-9-2	0820-22-3800
美祢市共同募金委員会	〒759-2212 美祢市大嶺町東分320-1	0837-52-5222
周南市共同募金委員会	〒745-8529 周南市速玉町3-17	0834-22-2115
山陽小野田市共同募金委員会	〒756-0824 山陽小野田市中央2-3-1	0836-81-0050
周防大島町共同募金委員会	〒742-2106 大島郡周防大島町大字小松125-2	0820-74-2948
和木町共同募金委員会	〒740-0061 玖珂郡和木町和木2-15-22	0827-52-8644
上関町共同募金委員会	〒742-1402 熊毛郡上関町大字長島617-10	0820-62-0695
田布施町共同募金委員会	〒742-1517 熊毛郡田布施町中央南16-1	0820-53-1103
平生町共同募金委員会	〒742-1102 熊毛郡平生町平生村618-2	0820-56-8000
阿武町共同募金委員会	〒759-3622 阿武郡阿武町大字奈古3081-5	08388-2-2615

令和7年度 活動報告書

社会福祉法人山口県共同募金会

〒753-0072 山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館

TEL 083-922-2803 FAX 083-922-2809

メール yamaguchi@akaihane.net

ホームページ https://www.akaihane.net/

フォローおねがいします。



山口県共同募金会への
寄付はこちらから

